

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、18～24℃台を示し、やや低い～平年並の水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網---月夜間とシケで出漁日数が少なかった。西彼地区では、マアジなどが1日1統当たり2トンの水揚げで、前週の40%（前年を下回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり0.4トンの水揚げで、前週の10%（前年を下回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり8トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣-----ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり26kgの水揚げで、前週の76%（前年を下回った）。
- 定置網-----五島魚目地区では、シイラなどが1日1統当たり680kgの水揚げ。北松生月地区では、マアジ・カマスなどが1日1統当たり2.8トンの水揚げ。対馬西岸地区では、アジなどが1日1統当たり253kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり79kgの水揚げ。
- 一本釣-----北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり138kgの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。野母地区では、マアジが1日1統当たり25kgの水揚げで、前週の1.6倍（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（10/25～10/31日の7日間）沖合イカ釣り船、船凍船は日本海（礼文島・武蔵堆周辺海区・奥尻島）へ出漁した。

沿岸イカ釣り（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐海峡～鳥取沖～兵庫沖～能登半島～新潟沖～山形沖～秋田沖～青森沖～北海道西沖（武蔵堆周辺海区）にかけて出漁した。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第30-37号 平成30年度 第1回 対馬暖流系アジ・サバ・イワシ長期漁況海況予報・第30-38号 6県ケンサキイカ情報（9月号）」をホームページに掲載しました。

ホームページアドレス <http://www.marinelabo.nagasaki.nagasaki.jp/>